

エムアイシーレターでは、弊社にて保険にご加入いただいているお客様やホームページを制作させていただいているお客様、その他筆者の友人知人の方々の生活に役立てていただけるような情報をお届けしています。保険の営業マンならではの観点で、地域の安心と発展を心から願い、仕事や活動を通じて、地元である大好きなこの町「鳴門」に微力ながら貢献していきたいと考えています。つと、硬い冒頭ですがどうぞ気軽に読んでやってください(笑)



▲弟の眼鏡をかけてみた(笑)

【筆者 丸宮 朋 プロフィール】

Marumiya Tomo

黒崎小学校→鳴門第一中学校→
鳴門高校→香川大学工学部卒。
そして神戸・大阪での勤務後地元
鳴門へ戻ってきました。父から保
険代理業を継ぎ、ホームページ制作
や鳴門総合情報サイトの運営を行
なう自称「鳴門大好き人間の筆頭」
です。

ブログやメルマガ、ツイッター等で
鳴門の情報を発信したり、鳴門商工
会議所青年部主催のテレビ鳴門の
番組「ワイワイYEG」にも出演中。

また、鳴門大好きですけど人も大好
きなので、見かけた方は気軽に声
をかけてください。
喜びます(笑)

いつもありがとうございます(^)先日お客様から「父親が軽トラを友達から安く買ったのであんま乗らんけどすぐに自動車保険をかけたい」との連絡がありまして、早速見積書を作ってお話にお伺いしました。

翌日からかけたいので明日の早朝にお伺いさせていただくというお話でしたのに、**なぜかお客様から「ありがとう」の御言葉**。「いやいやありがとうはこっちのセリフですよ」となりましたが、**日頃から当たり前のように「ありがとう」の言葉を言える人って素晴らしい**と思いますし、言われる方も気持ちがいいですよ♪この方は鳴門で御商売をされ、尊敬する経営者のお一人です。僕も見習って日頃から感謝の気持ちを忘れないようにしなければと再認識したかったです。

それではエムアイシーレターVol.7、2012年秋号をお届けします！

話は変わり、今年も鳴門では「鳴門クリスマスマーケット2012」を鳴門市役所前広場にて開催させていただきます。今年も引き続き僕が実行委員長を仰せつかりましたので、初めての開催であった去年よりももっとたくさんの方に喜んでいただき、冬に大きなイベントの無い鳴門の大きな賑わいづくりができるイベントとして定着できるよう努めます。

また、昨年大好評だったイルミネーションも少しばかり形を変えてたくさんの方の心が温かくなりますようお届けしたいと思います。

なると・冬のイルミネーション

12/1(土)~1/14(月・祝)
PM5時半~11時 ※予定

鳴門クリスマスマーケット2012

12/23(日)PM1~8時、
12/24(月・祝)PM1~7時

とある出来事

先日の夜の20時頃、慕ってくれている大学生Aがバイクで事故をしました。相手は自転車に乗っていた高校生B、ほぼ正面衝突だったようですが、幸い双方とも大きな怪我は無く、現在保険会社を通じて示談中とのことでした。

事故を起こしたすぐのことは中略しますが、Bのご両親からひどく攻められ、精神的に参っているところで僕に連絡がありました(加入の保険は他社です)。こういう子どもさん同士の事故の場合、Bのご両親さんは被害者意識は強いでしょうし、例えばA側の言い分が必ず真実だったとしてもA側ではなく我が子の言うことを信じるのは当然ですよ。僕

も将来子どもが生まれたら子どもの言うことは信じてやりたい、そう強く思います。

さて、今回相談させてもらいながら聞いていると、Bのご両親が怒っている原因はどうやらAの言葉遣いにあるように思いました。Bのご両親が我が子の発言を信じることを前提に考えますと、Aの発言は確かに反省ではなく逃避をしているように思いました。過失割合が基本的には8対2の事故で、相手も確かに不注意なところがあり、過失があるのも事実。ですが、双方共が否を認めないようでしたら解決への道も平行線をたどってしまいます。今回の場合Aは

「相手にケガをさせたこと」と「事故が起こった時にどう対処したらいいか知らなかったこと(警察に電話等)」はきちんと否を認め、反省をしなければなりません。

つきましては、お客様で現在お聞きしている限りの18~22歳頃のお子様がいいらっしゃるご家庭には、別紙で「事故発生時の加害者の対応」をお送りしますのでご参考になさってください。その他必要な方がいらっしゃれば弊社までご連絡ください。

